



平成24年6月29日

各 位

会社名 北川精機株式会社
代表者名 代表取締役社長 北川 条 範
(JASDAQ・コード6327)
問合せ先 取締役財務部長 岡野 宏
(TEL: 0847-40-1200)

「太陽光発電用シリコンウェハー」及び「EDLC」の 製造撤退に関するお知らせ

当社は、平成24年6月29日開催の取締役会において、下記のとおり平成24年6月30日をもって「太陽光発電用シリコンウェハー」及び「EDLC（電気二重層キャパシタ）」の製造から撤退することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 製造撤退の理由について

「太陽光発電用シリコンウェハー」の製造販売は平成16年に開始し、主にアジア地域に向けて販売してきましたが、昨年来世界的な供給過剰・円高等により市場価格が暴落しております。

「EDLC（電気二重層キャパシタ）」の製造販売は平成18年に開始し、主にアジア地域に向けて販売してきましたが、競争激化による販売価格の下落・円高により厳しい市場環境が続いております。

当社では、高付加価値製品の研究開発、労務費・諸経費の削減、生産工程の集約、及び販売数量増加に向けた営業強化等、各種の経営努力を積み重ねてまいりましたが、当初想定していた収益を確保することが困難であると判断し、両製品の製造から撤退することを決議いたしました。

2. 当該の従業員及び製造設備等の取扱いについて

当社従業員につきましては、他部門への配置転換を前提として人事の適正化を行います。なお、生産を委託した会社との請負契約は既に解除しております。

製造設備等につきましては、売却処分を行っていく予定であります。

3. 当社グループの今後の見通しについて

(1) 製造撤退による業績への影響等

当該製造設備等の減損損失はすでに計上済みであり、売上見込額等は織り込み済みであることから、上記による平成24年6月期の業績に与える影響はありません。

また、「特別利益の計上に関するお知らせ」を、本日別途公表いたしました。

なお、来期の業績予想につきましては、平成24年6月期決算短信にて公表いたします。

(2) 今後の運営等

当社グループのコア事業である産業機械事業及び建材機械事業に経営資源を集中し、当社独自の技術を生かした製品の販売を強化することで、一層の事業基盤の強化を図れるものと考えており、財務体質の改善にも取り組んでまいります。

両製品に関する品質保証につきましては、引き続き当社の責任において行ってまいります。加えて、両製品の生産支援も行います。また当面の間、「EDLC（電気二重層キャパシタ）」の在庫を販売いたします。

以 上